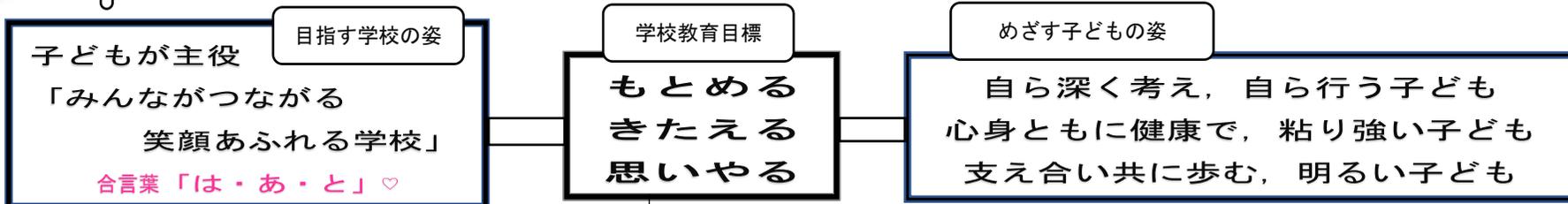




令和7年度 豊科北小学校グランドデザイン

安曇野市の目指す子ども像 体を動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓くたくましい安曇野の子ども”

豊科北中学校区 小中一貫教育のテーマ 自らかかわり合って学ぶ授業づくり
～主体的・対話的に学び合う関係づくりの構築～



重点1 「学び合う教室」

- ① 相互尊重・互恵的な学び合い→探究的な学びの実践
 - ・ペアや4人一組少人数グループ「学び合い」=対話
 - ・中学校区での小中連携による「学びの共同体」の実践
- ② ICTの有効な活用による分かりやすい授業
- ③ 高学年での一部教科担任制の充実
- ④ 「ねっこの時間」での基礎・基本の充実



【全校研究テーマ】

「友と聴き合い、学びを深める子どもの育成を目指して
～子どもの学びをつなぐ教師のあり方を探って～」

♡は：「話を聴き合う」こと

重点2 「健やかな体づくり」

- ① 1校1運動
 - ・マラソンカード
 - ・二重回し対抗戦
- ② 運動能力を高める
 - ・コオディネーション運動の日常化
 - ・体幹トレーニング、姿勢指導
- ③ 体力テスト
 - ・結果を生かした学校生活の改善



重点3 「思いやりの心、感謝と感動のある生活」

- ① 基本的な生活習慣
 - ・「おはようございます」「こんにちは」
 - ・時を守る。落ち着いた集中した空間
 - ・他者を気づかう落ち着いた廊下歩行
- ② 場を清める、整える
 - ・心をこめた気づき清掃への取り組み
- ③ 感動体験を豊かに
 - ・友だちを思いやる言葉づかい
 - ・「ありがとう」「ごめんなさい」
 - ・芸術・文化にふれ感動を味わう

♡あ：「ありがとう」を伝えること

「多様性を認め一人ひとりを大切にする」

♡と：「友だちを大切にする」こと

◎子どもの特性に合った支援の充実

- ・支援を必要としている児童へのチーム支援、「個別の指導計画」を作成
- ・学習や集団生活につまずいている児童の早期発見（スクリーニング）や外部機関との連携（教育相談、発達相談、医療福祉など）

◎差別やいじめをなくす取り組み

- ・いじめ、不登校、不適應などの事案への職員チームによる対応
- ・人権感覚を養うため学級 SST の実施。生活アンケート、QU テスト等の活用



協働



家庭との協力

- ・家庭での読書の推進
- ・子どもの生活リズムを大切にされた家庭時間
- ・自力登校の推進
- ・家庭学習の習慣化
- ・食育への協力（好き嫌いを減らす）
- ・手作りお弁当の日の実施
- ・情報機器からの子どもの保護と管理（SNS・オンラインゲーム）

地域との連携

- ・コミュニティスクールを活用した地域学校協働活動の推進
- ・わいわいランド、放課後学習室への協力
- ・園小連携・小中連携、学びの接続
- ・SDGsの推進

